

2007年6月

国立西洋美術館

国立西洋美術館、エプソンとのパートナーシップで

「OPEN Museum」(オープンミュージアム)を開始!

独立行政法人国立美術館と企業による初のコラボレーション

国立美術館として初めて、企業と連携した活動

国立西洋美術館(館長:青柳正規)は、様々な美術館普及活動を展開する「OPEN Museum」(オープンミュージアム)という活動の実施を決定いたしました。この「OPEN Museum」の事業展開に当たって、セイコーエプソン株式会社(社長:花岡清二)とエプソン販売株式会社(社長:平野精一)から今後3年間のご支援をいただくこととなりました。

国立西洋美術館では、これまでもコレクションの拡充、展覧会及び様々な教育普及事業を通して、美術鑑賞の機会を提供する努力を行ってまいりましたが、身近に感じられる美術館として、より多くの方にご来館いただき、幅広い年齢層に対し美術に関する理解をより一層深めて楽しんでいただくため、「OPEN Museum」を開始いたします。企業からのご支援を得て展開する「OPEN Museum」は、独立行政法人の特色を活用した新しい試みとなります。

「OPEN Museum」の考え方

「OPEN Museum」という名称は、より多くの人々が美術と関わりあうことができる、開かれた美術館を目指す意思を表わしています。様々な事業からなる「OPEN Museum」を展開する上で、インクジェットプリンタやスキャナー、プロジェクタなど画像映像機器で優れた技術を持つエプソンとのパートナーシップは、大きなポテンシャルを持つものと考えています。

今後の展開

「OPEN Museum」は、今夏より次第に展開していく予定です。具体的な事業計画につきましては、おってご案内申し上げます。どうぞご期待ください。

2007年6月25日開催の定時株主総会、取締役会において代表取締役社長への就任が決定

(資料編)

「OPEN Museum」コンポジットロゴマーク 添付の紙焼きをご参照ください。

「OPEN Museum」基本コンセプト

Opportunities for People's Enjoyment and Networking
人々に楽しみと出会いの場を提供する美術館

国立西洋美術館は、

Opportunity

美術と出会い、人と出会うさまざまな場を提供します。

People

開かれた、人々のための美術館です。

Enjoyment

美術館を楽しむためのプログラムを行います。

Networking

多様な人々や機関との連携、コミュニケーションを図ります。

セイコーエプソン株式会社 会社概要

創立 1942年5月18日
本社 長野県諏訪市大和3丁目3番5号
資本金 532億400万円
従業員数 連結87,626名/単体13,039名(2007年3月31日現在)
主要事業 情報関連機器、電子デバイス、精密機器、その他の開発・製造・販売・サービス
売上高 連結14,160億円/単体8,371億円(2007年3月期)

エプソン販売株式会社 会社概要

創立 1983年5月20日
本社 東京都新宿区西新宿6丁目24番1号 西新宿三井ビル24階
資本金 40億円
従業員数 1,446名(2007年4月1日現在)
主要事業 情報関連機器卸売
売上高 2,467億円(2007年3月期)

本件に関するお問い合わせ先：国立西洋美術館 事業広報担当
担当：矢板橋、荒井
TEL：03-3828-5144 FAX：03-3828-5135
<http://www.nmwa.go.jp/index-j.html>

参考

添付紙焼き



国立西洋美術館
open museum

OFFICIAL PARTNER **EPSON**